

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8281
担当部課名	管理部	学校施設	課	計画
事務事業名	中央中学校校舎改造事業		事業コード	14121

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第1節	ゆとりある学校教育の創造	13
施策名	第2施策	小・中学校教育の充実	年度

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
校舎の内部、外壁、屋上防水、電気、給排水設備等を改造することにより、校舎の維持、保全と機能向上を図る。		中央中学校に通学する生徒及び教職員等	
		対象数	718人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
実施面積 980㎡ RC2階建 (内容) 屋上防水工事、外壁塗装工事、内部改修改造工事(天井張替、壁塗装、廊下床張替)、給排水衛生設備工事(便所改修等)、電気設備工事、耐震補強工事 ・ 役務費 849千円 ・ 委託料 480千円 ・ 工事請負費 102,984千円		学校教育環境の整備 ・ 校舎の大規模改造 (5) 個別計画の概要 計画名 計画年次 年度~ 年度	

4 評価指標

指標名	工事進捗率		
指標式	実施工程 / 全工程		
指標設定の意図	生徒等の快適な学校生活を確保する。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 100	b 100	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額		104,282	106,820	
	人員・時間数		0.77人	0.77人	
	人件費		6,483	6,483	
	その他経費				
	合計	0	110,765	113,303	0
特定財源			67,597	63,113	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		

$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 建築後概ね30年を経過した鉄筋校舎については、改造工事実施済みである。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由：	老朽化等に対応するために必要な事業である。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由：	改造工事を行うことによって、施設・設備の耐久性の確保を図ることができる。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由：	市立中学校であることから、市が実施する。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由：	生徒の安全な学校生活を確保するために必要な事業であることから、保護者等の理解は得られると考える。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由：	改造工事の実施により、生徒等が安全で快適な学校生活を送ることができるため、学校教育の充実を図る上で有効であると考えます。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： 今後、建築後30年を経過する校舎が増加してくるため、計画的に事業を実施する必要である。
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： 事業として完了したため。

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	校舎の改造を行うことにより、生徒等が安全で快適な学校生活を行うためには不可欠な事業である。
<input type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input checked="" type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点